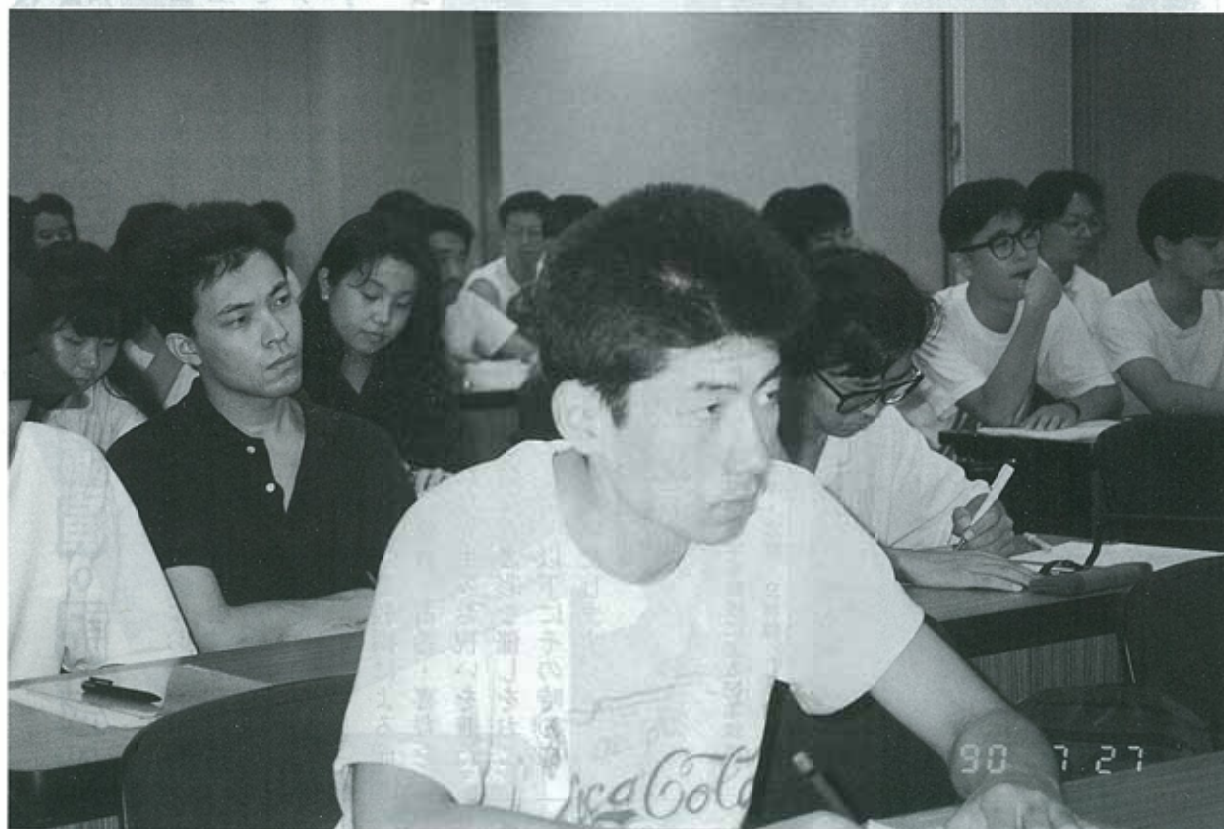


校友さんい

立命館大学産業社会学部校友会報
編集人 谷垣利治
発行人 都鳥正喜
発行所 産業社会学部校友会
〒603
京都市北区等持院北町56-1
電話 (075) 465-1111(代表)
振替 京都3-19595



盛夏のなか、夏期集中講義を熱心に関き入る学生

産社校友会の発展を願って



産社社会学部校友会会長

都鳥正喜

昨年十一月定期総会において、初代荒岡会長の後任として、会長に選任されました。もとより非力ではありますが、幹事の皆様方のご協力によりその責任を果たしていきたく存じます。

産社を卒業し、社会へ巣立っていった校友は、今仕事に、生活に忙がしい日々をお過ごしのことと存じます。しかし多忙な中で、時として学生時代のことを回想されることがあるのではないのでしょうか。そして友に、恩師にたまらなく会いたいと思うことはないでしょうか。

私たち校友会役員は、関西在住者を中心に、構成されています。私たちの役割は、学園を出た校友がそういう思いにかられたときに、集える場をつくることにあるのではないのでしょうか。同時にそのために学園や校友の動きを伝え続けることが私たちの二つの役割と考えております。この役割を踏まえて、事業を進めていくことを表明し、ごあいさついたします。



▲「還暦・古希・喜寿」のお祝い
—細野武男先生、真田是先生は
じめお祝いの諸先生方—



懇親会



ホームカミングデー開催される!

五月二〇日、衣笠キャンパスで開催されたホームカミングデーには全国から校友、学生、一般市民約一万人が集まりました。産社校友会からも役員はじめ、ゼミOBなど多数が参加しました。(写真は谷岡武雄総長をまじえ、懇親を深める産社校友と川口清史教授のゼミ卒業生)

会則(規約)の一部改正

第三回定期総会で一部分、会則(規約)の改正がおこなわれましたので、主要な点についてご紹介します。

△主要な改正点
・第五条(役員)・第六条(役員任期)・第七条(役員職務)・第九条(総会)・第十条(役員会)・第十一条(事務局)とかわって改正された職務を挿入した点。定期総会は原則として二年とする、役員会の成立定数は役員数の過半数とし、事故ある場合、委任代理出席を認めるものとした点。事務局員を任命することが出来る点。また、主要な改正点となっていました。

学部創立25周年・校友会結成5周年記念 第3回定期総会・記念講演・記念パーティー開催される!

産業社会学部校友会では、昨年11月4・5日、コミュニティ嵯峨野において、約一五〇名の校友・先生方のご参加のもと、学部創立25周年・学部校友会結成5周年記念行事と定期総会を開催しました。

▲来賓挨拶をいただいた
廣慶太郎立命館大学校友会会長・久保田鉄工機相談役



定期総会

記念講演

André Brunet 国際関係学部教授による記念講演
「海外からみた日本・京都・立命館」



役員紹介

第三回定期総会(於、コミュニティ嵯峨野)で決まりました役員体制は次の通りです。

會長	都鳥正喜	第7期生	泉憲章・真鍋能章
副會長	内海俊郎	第8期生	佐久間研二・新谷剛
奧田真澄	祝迫一	第9期生	里井泉美・田中滋
事務局長	谷垣利治	第10期生	一岡匡子・金谷義弘
事務局次長	近藤祥功	第11期生	太田啓子・山川秀一
牧野基順	村上亨	第12期生	上田裕昌・浦杉利彦
會計	石川聡子	第13期生	西島祐一・矢木高志
川口潔	監査	第14期生	石川聡子・松田一宏
泉憲章	湊川哲	第15期生	高橋千穂里・三輪真也
幹事	第1期生	第16期生	妻谷真理子・前川一雄
芝田宇佐男・山本孝司	第2期生	第17期生	伊藤利根・高橋リリ子
一村芳則・横山清	第3期生	第18期生	浦山陽一・高橋和宏
片岡雅彦・若井雅明	第4期生	第19期生	窪西康純・森尚生
佐々木幸一・内苑聖司	第5期生	第20期生	井ノ口智・佐々木純
大谷善一・奥田正道	第6期生	第21期生	岡山誠・吉永敦
大橋信次・小林真理子		大学院	石倉康次

第一回

「広島産社リッチヤン会」

開催される!

歳月は人を愛もするが、人が持つ一番大切な宝石を奪い去る。産社の教室をそれぞれの思いを抱いて巣立ってどれくらいの日がたつただろうか。教室やキャンパスの思い出が、ともすればつい昨日のことのように思われる。

時間を学生時代の友達ならではの気安さでヒョイと飛び越えて、平成一年十一月二十九日、広島グランドホテルで開かれた第一回広島産社リッチヤン会、産社学部創設二十五周年を記念して広島県では初めて催された集いである。

集まった懐かしいあの顔、この顔、顔や体型はたとえ変わっていても、会えばすぐに学生時代に逆もどり。誰かれとなくつかまえては再会を喜び合い、過ぎ去った歳月を懐時に埋めようとする。

午後六時半みんな忙しいせいか集まりが悪い。七時近くになってからだんだん人が増え、会場が活気を帯びてきた。出席者は男二四名、女四名。遠く呉や三原福山から来てくれた人も、学校側からも中川勝雄教授がかけつけてくれた。

先生より学校の近況報告があった後、乾杯、それぞれの自己紹介、思い出話の披露、そして現在の仕事のPRなど、まじめな顔、おどけた顔、ユーモアを

交えながら楽しく続く。ここまでくると気分はもうすっかり学生時代。

司会は四十七年卒で現在中国新聞広告局長として活躍している神崎美雄君。司会者のうち、四十四年卒同期の宮岡昌宜君は、大和ハウス工業の広島支店であつた。林修二君は広成建設でみんなに頼られる総務課長だ。サンコーコンサルタント広島支店長、黒田幹雄君は、さすがに仕事柄、人をひきつける説得力は抜群。五三年卒、まだまだ若い中嶋義典君は三井物産本部農産部部長として元氣ハツツ。不肖この私は、広告代理店萬年社広島支店営業部副参事として行動第一、考えるのはその後を信条にしており、おちつきなく毎日外を飛び回っている。

そして紅四点、むさくるしさの中に咲いた華麗な、また可憐、清楚な花四つ。四十七年卒上田とみ子さんは奥重火災海上保険中国営業部のバリバリのキャリアウーマン。五十八年卒松井久仁子さんは自ら校井塾をよって立ち、若者の育成に情熱を注ぐ。六一年卒堤田由紀子さんは、さすがオンワード樫山広島支店、さりげないセンスがキラリ。六三年、ついこのあいだ卒業したばかりの河原貴子さんもマツダで社会人のきびしさと同時にやりがいを感じはじめているところ。

最後は全員で、赤き血潮……の

大合唱。学生時代には見られなかった？愛校精神がこみあげ、団結心が目に見えない輪をみんなの心にまろく描く。口々に再会を約束して心を残しながらお開きとなった。中川先生を含めた約二〇名の二次会が盛り上がったのは言うまでもない。

(文責 西本数明 四十四年卒)
今回惜しくも出席できなかったみなさん、これからもまた広島産社リッチヤン会が開催されますので次回はぜひ、積もり積もった人生のせたくをしにいらして下さい。
連絡先 中国新聞社広島局 神崎美雄
Tel 〇八二(二三六)二二二一

この記事に関してのお問い合わせは
〇八二(二二七)三五四一 萬年社
広島支店 西本までおねがいします。



お便りください!

校友さんしやについての感想・ご意見・日頃感じていること・近況など自由に書いて、編集部にお便りをよせて下さい。返信については、今号に同封しています。ハガキをご利用下さい。



「第六回役員会開催のお知らせ」

第六回役員会を左記の通り開催いたします。

記

開催日 一九九〇年十月二十一日(日)
時間 役員会 午後一時三十分
(産社会議室・研心館一階)
懇親会 午後二時三十分より

産社社会学部事務室移転のお知らせ

産社社会学部事務室が、本年五月末年住みなれた学術館より研心館一階へ移転しましたのでお知らせします。



産社校友会加入のお願い

会則第三条(事業)をより豊かに、おしすすめるためには財源が必要で、この主旨を十分ご理解の上、積極的に入会していただくことを心よりお願いいたします。

終身会費 三千円
入会される方は同封の「振込通知票」に必要事項をご記入の上ご送金下さい。なお既に送金済の方は不要です。さらに学部創立二〇周年を記念して作成いたしました「学部づくりの二〇年」(産社社会学部二〇年小史、三千円(送料含))にて頒布しておりますので、ぜひこの機会に合わせて購入していただくことをお願いいたします。

立命館創始120年・学園創立90周年記念行事
記念式典・記念祝賀会
90年10月30日(日)午前11時～: 国立京都国際会館
最後の元老・西園寺公望展 京都・ナリ、東京一
90年10月11日(木)～16日(火): 高島屋東京店8階
西園寺公望展(全4巻): 90年10月9日第1巻刊行
ノーベル賞受賞者特別連続講演会
第1回: 90年10月5日(金) 午後1時30分～
第2回: 90年11月1日(木) 以学館1号ホール
第九の夕べ: 90年11月22日(木)午後7時～
於 ザ・シンフォニーホール
硬式野球・対早稲田大学戦
90年11月25日(日) 西京極球場
国際学術シンポジウム: 91年5月25日(土)26日(日)
於 京都市国際交流会館イベントホール

●お詫び 今号については、当初五月中旬に発行予定をしていましたが、大学諸行事の都合上、発行が遅れご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。